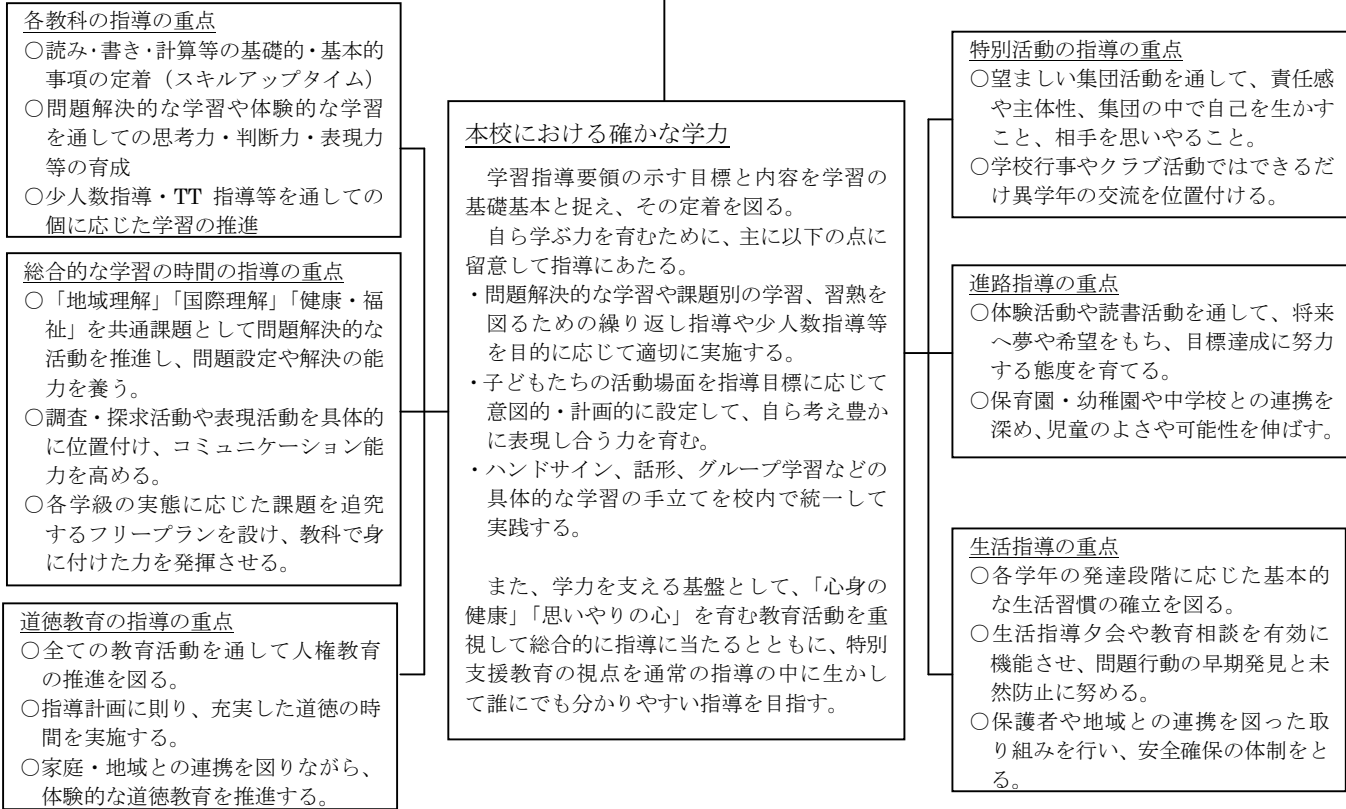
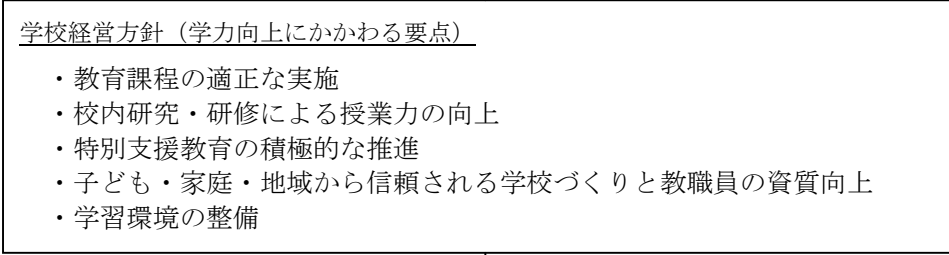
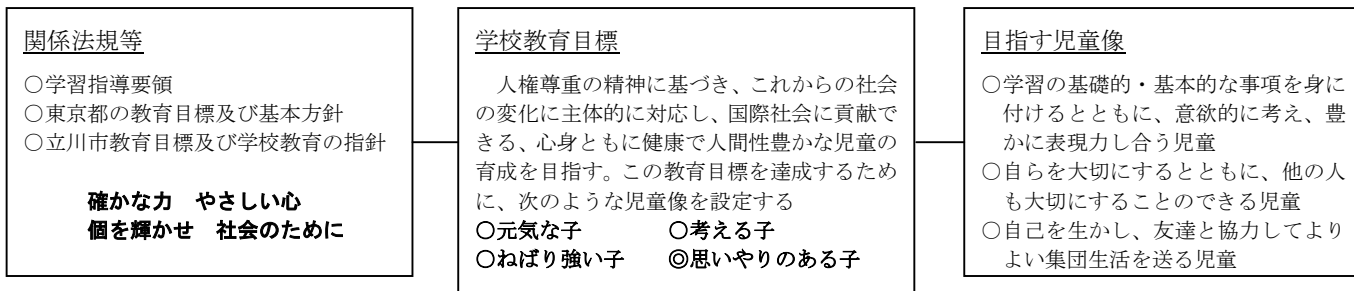


立川市立第七小学校 平成23年度 学力向上を図るための全体計画



本校の授業改善に向けた視点				
指導内容・方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内研究・研修の工夫	評価活動の工夫	家庭・地域との連携の工夫
<ul style="list-style-type: none"> ○指導計画に則り、読み・書き・計算や技能の習熟を図る場面や、思考力や表現力等を高める場面など、学習の目的に応じた適切な指導方法を実践する。 ○少人数指導や、課題別の学習、地域支援者の協力を得た TT 授業等、様々な指導形式で個に応じた学習を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○朝の読書タイムを設定し、全校で読書活動に取り組む。 ○朝のスキルアップタイムで国語・算数の基礎的・基本的事項の定着を図る。 ○算数の少人数指導を2年生以上で実施し、基礎的・基本的事項の定着を図る。 ○金曜日の6校時を七小タイムとし、個別支援等の時間として活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○言語力の向上を目指し、「一人一人が自らの考えをもち、豊かに表現し合う児童の育成一話し合い活動を通して」をテーマに校内研究を推進する。 ○平成24年2月13日に研究発表会を開催し、児童の学びの実態を検証する。（評価規準の明確化と評価方法の工夫、質問紙による） 	<ul style="list-style-type: none"> ○教科ごとに観点別評価の計画を立てるとともに、目標及び指導と評価の一体化を図りながら個に応じた指導を行う。 ○毎時の評価を確実にし、次時につなげる。 ○各教科の年間学習計画と評価規準を保護者に公開し、理解を得る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校公開、授業参観、道徳授業地区公開講座のほか、運動会、音楽会等の学校行事への参加を積極的に呼びかけ、学校の教育活動への理解を求めるとともに、改善への意見を求める。 ○保護者や地域の方々に学習支援者として協力を呼びかけ、児童への個別指導に協力して頂くとともに、各教員の授業力向上に資する。